

みんなで「もったいないアクション」

# 「食べきり」を 心がけよう！

問い合わせ 環境都市推進課 ☎(866)2943



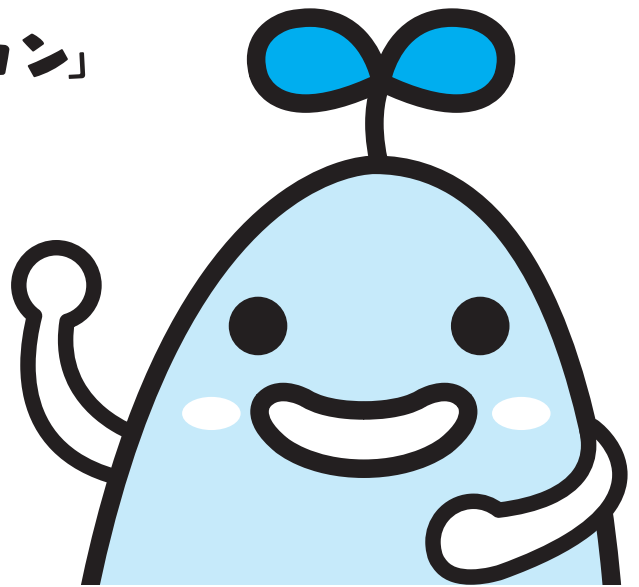
**エコアちゃん**

秋田市の森の奥で平和に暮らしていたフナの妖精。ごみを減らして環境を守るために奮闘中



**アキコさん**

秋田市在住。エコアちゃんとはお友だちの主婦



Yes!  
ごみ減量

みんなできるよ  
ひと工夫

みんなが意識してちよっとした工夫をすれば、ごみ減量につながります。



マイバッグでお買い物♪  
レジ袋を減らしましょう

全国で1年間に使用されるレジ袋は約300億枚！これを国民1人あたりに換算すると年間約300枚だとか…。マイバッグを上手に活用して、ごみ減量につなげましょう。包装を断り、購入済みのシールにすることも資源を無駄にしません。

マイボトルで、飲み物容器の  
使い捨てを減らしましょう



コーヒーやお茶をマイボトルに入れて持ち歩く人が増えてきました。のどが渇いたらマイボトルで一杯。使い捨ての飲み物容器を減らしましょう。

# 食べ残しを減らして 食品ごみを減らそう！

買い物前に、冷蔵庫の中を  
チェック！ 計画的な購入で  
食材を使い切ろう

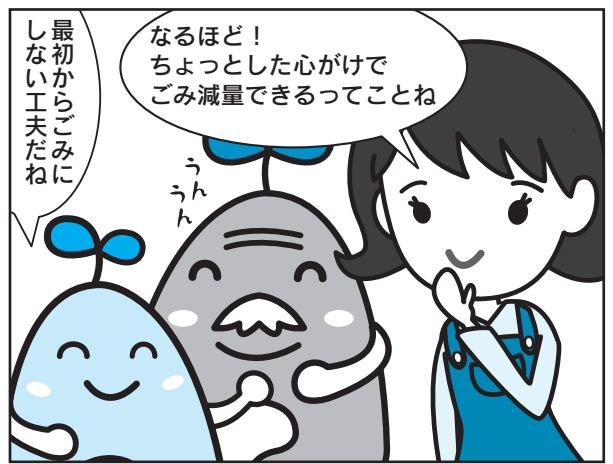
普段から賞味期限などを確認  
して、食材は無駄なく使おう

人数に合った量を調理しよう

宴会などで、「食う～  
べえタイム（下記参照）」  
を実施しよう



「もったいないアクション」で  
「食べきり」を心がけて  
みるんじや、アキコさん！



・菓子箱、包装紙、は  
がき、封筒（セロハ  
ンは取る）は雑がみ  
です。紙袋に入れた  
り、雑誌にはさんだ  
りして資源化物とし  
て出しましょう



「生ごみの水切り」  
「雑がみの分別」の徹底を

家庭ごみの約半分を占める生ごみ  
の水切りと、資源化物としてリサイ  
クルできる雑がみの分別を徹底する  
ことは、ごみ減量のためにはとても  
大切です。

・生ごみを絞ることで約1割以上の  
水分が抜けます



飲食店などに、上の  
POP（立て札）を置  
いて啓発しています

宴会などで「食う～べえタイム」を  
実施しよう

宴会などで、会が始まってからの  
30分間と閉会前の10分間など、自分  
の席で料理を楽しむ時間帯を設けて  
みませんか。市ではこの取り組みを  
「食う～べえタイム」と名付け、市民  
のみなさんに提案しています。

せっかく出された料理です。おい  
しく食べきって、食べ残しを少なく  
することを心がけましょう。